

静岡県作業療法士会が公益社団法人となり3年が経過しました。これまで公益事業への積極的な参画と事務局機能の強化を重点課題として、当士会の運営に力を注いできました。その結果、徐々にではありますが、県や市町、他団体との連携が強化され、公益法人の職能団体としての信頼性が増し、委託事業や委員の派遣など様々な依頼が増えてきたことを実感しています。

更に、静岡県理学療法士会および静岡県言語聴覚士会で構成される静岡県リハビリテーション専門職団体協議会（以下、三団体協議会）においては、県内35市町が担う介護予防・日常生活支援総合事業への参画、訪問リハビリテーションにおける人材育成研修、大規模災害に備えた静岡 JRAT（大規模災害リハビリテーション支援団体協議会）との組織運営など、公益事業を協働で行ってきました。

以下、当士会は4つの基本方針に基づき、平成30年度の活動および事業展開につきまして報告いたします。

#### 1. 作業療法に関する学会・研修会の開催と、作業療法士の教育向上

研修会や学会など会員の資質向上を目的とした事業は、県民のための公益事業と位置付けています。今年度も県や市町、関連団体から多くの委員や講師派遣の依頼がありましたが、これらの依頼は年々増加傾向にあります。当士会ではこれらの要望にしっかりと応えられる適正な人材を育成していくことを重点課題に掲げています。そのため、会員の知識・技術向上を目的に、学会・研修会を数多く開催し、自己研鑽の機会を提供いたしました。

第31回静岡県作業療法学会は、小林晃子学会長の下、静岡市で開催されました。学会開催に当たり、実行委員をはじめ多くの会員の協力で支えられ、盛大かつ盛況に開催できたことに心から感謝を申し上げます。研修会については、学術部および教育部を中心に県内各地区で開催されました。

学術部は、県士会におけるSIG（Special Interested Group）での分野別研修会（精神障害、発達障害、高次脳障害）を学術部研修会と位置づけ、それぞれの分野で3回の研修会を開催しました。教育部は、日本作業療法士協会における生涯教育に沿った現職者研修とMTDLP研修会を開催しました。その他、地域活動推進部主催で、認知症、特別支援教育に関する研修会も開催しました。さらに、三団体協議会では、介護予防・地域包括ケアシステム推進リーダー育成研修、訪問リハビリテーション研修会、災害リハビリテーション研修会を開催しています。

#### 2. 作業療法の普及・啓発と広報に関する事業

この事業の目的は、作業療法士が「県民の健康に寄与できる専門職である」ことを啓発し、県下全域に作業療法を普及・展開することにあります。したがって公益性が高く県民の方々に関わる事業や広報活動について、事業部、地域活動推進部、広報部を中心に活動を行いました。今年度は、第14回公開講座の開催（県士会学会にて2講座）、ふれあい広場、高校生の施設見学、チャレンジ事業を行いました。チャレンジ事業は、エントリーがあった2事業が採用され、県内での作業療法啓発事業が開催されました。また、地域活動推進部では、精神障害、特別支援教育、認知症、障害者と自動車運転、福祉用具に関するワーキングワーキンググループを設置し、行政機関との連携強化や地域住民への啓発活動に関わる事業展開を行いました。

### 3. 会員の共益に関する事業

当士会では、会員の多くを占める子育て世代の支援と次世代を担う人材の育成が重要課題と考えています。そのため、会員の共益に関する事業に工夫を凝らし、若い世代の会員から多くの「生の声」を聴ける機会を増やしていきたいと考えています。福利部は、第7回静岡OTリーダー育成研修会の開催、表彰委員会では、県士会表彰1名、県内養成校卒業生の中から各校1名ずつ計4名の優秀学生の表彰を行いました。また、今年度、当士会主催の研修会では、子供連れでも参加しやすいような開催を目指してきましたが、現状、試験的な運用に留まっているため、今後も継続的に開催の工夫について検討していきたいと考えています。

### 4. 公益法人としての士会機能の充実を図る事業

当士会の事務局機能の強化は、重要課題の一つと考えています。具体的には、定款に基づく規約・細則の修正、会計システムや組織体系の見直しなどが挙げられます。公益社団法人を取得してからの3年間、会計システムや規約・細則の修正作業に多くの時間と労力を費やし、今年度においても、これらの課題は、徐々にではありますが改善されつつあります。そして、今後、当士会が公益法人として、10年後を見据えた計画的な運営がなされるよう、更なる組織力の強化を図っていききたいと考えています。

以上、平成30年度の主な活動報告であり、詳細については以下の各部報告をご参照下さい。

平成 30 年度 会長活動

日 付	事 業
平成 30 年 4 月 2 日	富士リハビリテーション専門学校 入学式
平成 30 年 4 月 5 日	聖隷クリストファー大学 入学式
平成 30 年 4 月 15 日	新人オリエンテーション
平成 30 年 4 月 15 日	第 1 回理事会
平成 30 年 4 月 16 日	第 1 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
平成 30 年 4 月 25 日	静岡リハビリテーション懇話会 常任委員会
平成 30 年 4 月 28 日・29 日	第 1 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会（三井副会長）
平成 30 年 5 月 26 日	日本作業療法士協会代議員 総会
平成 30 年 6 月 16 日・17 日	第 31 回静岡県作業療法士学会
平成 30 年 6 月 19 日	地域包括ケア推進ネットワーク会議（中東遠地区）
平成 30 年 6 月 25 日	第 22 回静岡県理学療法士学会 開会式来賓
平成 30 年 6 月 30 日	第 2 回理事会
平成 30 年 7 月 7 日	第 1 回三団体協議会 定例会
平成 30 年 7 月 9 日	小笠掛川保健・福祉・医療研究会総会
平成 30 年 7 月 14 日	介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会説明会
平成 30 年 7 月 19 日	第 1 回浜松市医療及び介護連携連絡会
平成 30 年 7 月 23 日	静岡県庁産業政策課訪問（介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会説明）
平成 30 年 8 月 5 日	静岡県介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会キックオフミーティング
平成 30 年 8 月 6 日	第 2 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
平成 30 年 8 月 25 日	第 3 回理事会
平成 30 年 9 月 1 日	静岡リハビリテーション懇話会
平成 30 年 9 月 24 日	静岡県介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会
平成 30 年 9 月 26 日	第 1 回浜松市医療及び介護連携会議
平成 30 年 9 月 27 日	静岡県看護協会研修会記念式典 開会式来賓
平成 30 年 10 月 7 日	第 2 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会
平成 30 年 10 月 9 日	第 3 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
平成 30 年 10 月 14 日	第 4 回理事会
平成 30 年 10 月 20 日	第 7 回リーダー育成研修会
平成 30 年 10 月 21 日	エスパルス・ハートフルカップ
平成 30 年 11 月 4 日	三団体協議会訪問リハ実務者研修会 閉会式来賓
平成 30 年 11 月 17 日・18 日	第 18 回東海北陸作業療法学会 開会式
平成 30 年 12 月 1 日	第 7 回静岡災害リハビリテーション研修会
平成 30 年 12 月 5 日	三団体協議会 役員会
平成 30 年 12 月 16 日	静岡県介護ロボットのニーズ・シーズ推進委員会
平成 30 年 12 月 19 日	第 2 回浜松市医療及び介護連携連絡会
平成 30 年 12 月 22 日	第 5 回理事会
平成 30 年 12 月 24 日	静岡県介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会
平成 31 年 1 月 5 日	第 2 回三団体協議会 定例会
平成 31 年 2 月 2 日・3 日	第 3 回日本作業療法士協会 47 都道府県委員会（岡庭理事）
平成 31 年 2 月 9 日	静岡県災害リハビリテーション実務研修会
平成 31 年 2 月 12 日	第 4 回静岡 JRAT 及び三団体協議会 合同会議
平成 31 年 2 月 19 日	地域包括ケアシステム推進ネットワーク会議
平成 31 年 2 月 23 日	第 6 回理事会
平成 31 年 2 月 24 日	静岡県介護ロボットのニーズ・シーズ連携協議会最終報告会

平成 31 年 3 月 9 日	静岡医療科学専門大学校 卒業式 (梶原副会長)
平成 31 年 3 月 12 日	聖隷クリストファー大学 卒業式
平成 31 年 3 月 13 日	富士リハビリテーション専門学校卒業式 (三井副会長)
平成 31 年 3 月 14 日	常葉大学 卒業式
平成 31 年 3 月 17 日	三団体協議会 臨時役員会
平成 31 年 3 月 20 日	第 2 回浜松市医療及び介護連携連絡会
平成 31 年 3 月 21 日	臨時理事会

平成 30 年度 各部事業報告

【渉外部】

1. 日本作業療法士協会 47 都道府県委員会への出席
2. 日本作業療法士協会制度対策部との連携
3. 三団体協議会役員会への出席
4. 静岡リハビリテーション懇話会・役員会への出席
5. 各種関連団体の学会・公開講座等への後援，記念式典への出席
6. 県内養成校の入学式，卒業式への出席
7. 静岡県や行政機関との会議・検討会への出席
8. 自治体事業等への委員派遣
  - ・静岡県障害者自立支援協議会（精神障がい）地域移行支援部会 委員
  - ・静岡市健康福祉審議会 委員
  - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
  - ・静岡市あんしん住まい助成相談 委員
  - ・静岡市障害者自立支援協議会（精神障がい）地域移行支援部会 委員
  - ・静岡市精神保健福祉審議会 委員
  - ・浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会 構成員
  - ・伊豆市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定 委員
  - ・袋井市障害者計画推進協議会 委員
  - ・駿東田方地域リハビリテーション推進連絡協議会 委員
  - ・富士リハビリテーション専門学校作業療法学科教育課程編成委員会 委員
  - ・各市 障害者程度区分認定審査会 委員（静岡市，浜松市，沼津市，島田市，川根本町）
  - ・各市 介護保険認定審査会 委員  
(静岡市，浜松市，伊東市，伊豆市，伊豆の国市，三島市，富士市)
9. 自治体，関連団体への講師派遣
  - ・静岡県介護支援専門員協会・介護支援専門員研修会 講師
  - ・伊豆市介護事業所連絡会 講師
  - ・富士市保健部「介護予防・日常生活支援総合事業短期集中型訪問指導」 講師
  - ・静岡県立掛川特別支援学校 校内研修会 講師
  - ・静岡県立袋井特別支援学校 校内研修会 講師
  - ・吉田町地域包括支援センター高次脳機能障害研修会 講師
  - ・福祉用具サービス計画書作成研修 講師
  - ・西部保健所高次脳機能障害デイケア 講師
  - ・浜松市社協北地区センター「健康サポートボランティア養成講座」 講師
10. その他，渉外交流活動
  - ・静岡市教育委員会 民間教育力活用事業「スペシャリスト」講師登録

## 【学術部】

### 1. SIG

#### 1) 静岡県精神科作業療法研究会

##### ①第1回研修会

開催日：平成30年10月6日（土）

会場：ピコ21

参加者：28名

内容：「国の動向と精神科OTがすべきこと」

講師：岡庭 隆門 氏（静岡県立こころの医療センター）

川口 恭子 氏（鷹岡病院），明石 幸子 氏（神経科 浜松病院）

##### ②第2回研修会

開催日：平成30年11月10日（土）

会場：ふしみやビル

参加者：37名

内容：精神障害者の地域生活支援にかかわる作業療法士の人材育成

ー訪問看護におけるアウトリーチ支援についてー

講師：村中 能光 氏（静岡県障害福祉課），香山 明美 氏（東北文化学園大学教授）

川口 恭子 氏（鷹岡病院），平口 麻里絵 氏（訪問看護ステーション スマイルリラ）

ピリ 睦 氏（ケアル訪問看護ステーション）

##### ③第3回研修会

開催日：平成31年1月12日（土）

会場：アクトシティ

参加者：23名

内容：具体的な業務改善ーやる気スイッチ探してみませんか？ー

講師：杉野 匠 氏（小笠病院）

#### 2) 静岡小児リハビリテーション勉強会

##### ①第1回研修会

開催日：平成30年6月30日（土）・7月1日（日）

会場：浜松こども館分室ここ・い～ら

参加者：30日7名，7月1日5名，両日28名 計40名（内 PT：3名，ST：5名）

内容：ハンドリング研修会

講師：黒澤 淳二 氏（大阪発達障害総合療育センター），助手6名

##### ②第2回研修会

開催日：平成30年9月16日（日）

会場：三島市社会福祉会館

参加者：54名（内 ST：19名，その他：5名）

内容：子どもの心とことばの育ち

講師：中川 信子 氏（子どもの発達支援を考える ST の会代表）

③第3回研修会

開催日：平成30年10月14日（日）

会場：ペガサート

参加者：29名（内ST：1名、その他：1名）

内容：ASDがある対象児・者の生活行為への支援－社会化を促す作業療法の実際－

講師：辛島 千恵子 氏（名古屋大学）

3) OT しずおか高次脳機能障害勉強会

①第1回（22回）勉強会

開催日：平成30年7月29日（日）

会場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：21名

内容：「基礎から学ぶ神経心理学的検査」

講師：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

植田 正史 氏（浜松市リハビリテーション病院）

鈴木 晶子 氏（JA 静岡厚生連遠州病院）

②第2回（23回）勉強会 特別講演会

開催日：平成30年9月29日（土）

会場：レイアップ御幸町ビル

参加者：51名（内ST：2名、その他：1名）

内容：「高次脳機能障害者に対する在宅生活，社会参加に向けての作業療法」

講師：川原 薫 氏（福山リハビリテーション病院）

③第3回（24回）勉強会

開催日：平成31年1月20日（日）

会場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：17名

内容：高次脳機能障害と移動支援

講師：秋山 尚也 氏（浜松市リハビリテーション病院）

岡村 千紗子 氏（浜松市リハビリテーション病院）

垂下 直樹 氏（浜松市リハビリテーション病院）

飯尾 円 氏（聖隷浜松病院）

2. 第31回静岡県作業療法学会

開催日：平成30年6月16日（土）・17日（日）

会場：グランシップ

テーマ：「気づいて築く－可能性を試行錯誤する－」

学会長：小林 晃子 氏（城西神経内科クリニック）

参加者：685名（内 学生：38名，一般：51名）

1) 6月16日(土)

①オープニングセッション

②指定演題発表：「地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割」

「静岡県すごい人企画」，「専門技術向上企画」，「教育セッション」

③福祉機器展示

2) 6月17日(日)

①公開講座：「脳出血からの復活」ーテルミン奏者としての再起への一年ー

講師：竹内 正美 氏 (テルミン奏者 マンダリンエレクトロン代表)

公開講座：「いきるちから」

講師：高濱 正伸 氏 (株こうゆう 花まるグループ代表)

②基調講演：「生活行為を向上させる関わり」ー気づきを促すアプローチー

講師：石田 利江 氏 (順天堂大学医学部附属練馬病院)

講師：瀧 雅子 氏 (九州栄養福祉大学)

③指定演題発表：「築くセッション」

④一般演題発表 43題 (口述発表：14題・ポスター発表：29題)

3. 学術部会

開催日：平成31年2月24日(日)

会場：静岡県作業療法士会 事務局

出席者：担当理事，部長，事務会計，各地区責任者，各地区部員，各SIG・WG担当部員

内容：①研修会について ②学術部内委員会からの報告

③来年度の活動について (組織，活動方針について)

【教育部】

1. 現職者研修

1) 第1回現職者共通研修 (新人オリエンテーション)

開催日：平成30年4月15日(日)

会場：静岡労政会館

参加者：117名

生涯教育制度の概要について

講師：田中 保之 氏 (ラシュレ新清水)

テーマ①：「作業療法生涯教育概論」

講師：秋山 恭延 氏 (JA静岡厚生連遠州病院)

テーマ②：「作業療法における協業・後輩育成」

講師：渡邊 信介 氏 (介護老人保健施設 鶴舞乃城)

テーマ③：「実践のための作業療法研究」

講師：村岡 健史 氏 (常葉大学)



2) 現職者選択研修 (老年期障害領域)

開催日：平成 30 年 8 月 19 日 (日)

会 場：プラサ ヴェルデ

参加者：93 名

テーマ①：「老年期の基礎知識」

講 師：建木 健 氏 (聖隷クリストファー大学)

テーマ②：「老年期作業療法の治療的枠組み」

講 師：神藤 理美子 氏 (介護老人保健施設 あすなろ)

テーマ③：「地域生活を支援する」

講 師：山崎 竜弥 氏 (浅羽地域包括支援センター)

テーマ④：「老年期の作業療法実践トピックス」

講 師：松尾 祐介 氏 (富士リハビリテーション専門学校)

3) 第 2 回現職者共通研修

開催日：平成 30 年 10 月 28 日 (日)

会 場：浜松市福祉交流センター

参加者：83 名

テーマ①：「作業療法の可能性」

講 師：山田 京子 氏 (有限会社 ウェルライフ)

テーマ②：「保健・医療・福祉と地域支援」

講 師：秋山 尚也 氏 (浜松市リハビリテーション病院)

テーマ③：「日本と世界の作業療法の動向」

講 師：村岡 健史 氏 (常葉大学)

テーマ④：「職業倫理」

講 師：小坂 幸子 氏 (JA 静岡厚生連遠州病院)

2. MTDLP 研修会

1) MTDLP 基礎研修会

内 容：MTDLP 概論，演習，日本作業療法士協会事例報告登録システムへの申請方法などの学習

①開催日：平成 30 年 7 月 22 日 (日)

会 場：静岡医療科学専門大学校

参加者：47 名

講 師：尾崎 勝彦 氏 (サカイ脳神経外科)，高杉 雄太 氏 (特別養護老人ホーム 白雪)  
泉 良太 氏 (聖隷クリストファー大学)

②開催日：平成 30 年 12 月 9 日 (日)

会 場：静岡県立静岡がんセンター

参加者：30 名

講 師：尾崎 勝彦 氏 (サカイ脳神経外科)，高杉 雄太 氏 (特別養護老人ホーム 白雪)

## 2) MTDLP 実践者研修 (MTDLP 事例検討会, MTDLP 書き方講習会)

内 容：一事例 45 分間の事例検討を通して，MTDLP を実践・推進できる指導者育成をサポート

### ①開催日：平成 30 年 9 月 2 日（日）

会 場：静岡県総合研修所 もくせい会館

参加者：書き方講習会 13 名，事例検討会 15 名（内 発表者：3 名）

講 師：尾崎 勝彦 氏（サカイ脳神経外科）

演題①：調理動作の獲得により転居先における家庭での役割再獲得に繋がった事例  
角脇 幹史 氏（JA 静岡厚生連 リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題②：一人で公共交通機関を利用して病院受診を希望した女性の例  
宮川 なぎさ 氏（訪問看護ステーションけいあい）

演題③：回復期病院と連携し，生活行為向上マネジメントの活用による役割の再獲得を  
目指した取り組み  
坂中 里歌 氏（通所リハビリ グリーンヒルズ藤枝）

### ②開催日：平成 31 年 2 月 24 日（日）

会 場：富士いきいき病院

参加者：4 名（内 発表者：3 名）

講 師：尾崎 勝彦 氏（サカイ脳神経外科），高杉 雄太 氏（特別養護老人ホーム 白雪）

演題①：頸髄症により一人での料理が困難となったが，夫の協力が得られたことで  
再開できた事例－MTDLP を活用した入院中から退院後までの関わり－  
山下 まなと 氏（菊川市立総合病院）

演題②：大腿骨頸部骨折による自己効力感の低下した事例  
－自宅での役割を認識するために MTDLP を活用して－  
青柳 翔太 氏（JA 静岡厚生連 遠州病院）

演題③：独居生活へのイメージを持つことが出来なかった事例・家族への介入目指した取り組み  
山本 貴司 氏（介護老人保健施設エーデルワイス）

## 3. 事例報告会

### 1) 東部地区

#### ①開催日：平成 30 年 7 月 14 日（土）

会 場：沼津市立図書館

参加者：36 名

内 容：「事例報告と事例研究」「事例検討」「事例報告」

講 師：金子 智治 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題①：環境設定が不穏行動の減少につながった一症例  
平川 あかね 氏（富士脳障害研究所附属病院）

演題②：多彩な認知機能障害を有する事例に対して感覚入力に着目した ADL 動作への関わり  
平野 天裕 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

②開催日：平成 31 年 1 月 26 日（土）

会 場：沼津市立図書館

参加者：36 名

演題①：橈骨遠位端開放脱臼骨折患者へ術前からの作業療法－疼痛軽減に難渋した症例－  
飯倉 千陽 氏（順天堂大学医学部附属静岡病院）

演題②：家族と役割共有し調理再獲得となった一症例－施設外訓練を通して－  
池田 真葵 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

演題③：重度右麻痺を呈した患者が環境設定により座位保持を獲得しトイレ動作介助量軽減と  
なった一症例  
－できることが自信へとつながり気持ちや行動の変化を認めたことを通して－  
土屋 陽菜 氏（富士いきいき病院）

演題④：主介護者の生活スケジュールに合わせた退院支援の重要性を学んだ症例  
鈴木 佳歩 氏（NTT 東日本伊豆病院）

演題⑤：高次脳機能障害を呈した重度右麻痺症例の ADL 自立に向けた介入  
田代 有紀 氏（富士いきいき病院）

演題⑥：受傷部痛みの抑うつ傾向を認めた事例に対し馴染みのある活動を取り入れたことで  
みられた行動変容  
川上 千晶 氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

## 2) 中部地区

①開催日：平成 30 年 9 月 2 日（日）

会 場：静岡県総合研修所 もくせい会館

参加者：12 名

内 容：「事例報告と事例研究」「事例検討」「事例報告」

講 師：田中 保之氏（ラッシュレ新清水）

演題①：右外側線条体動脈領域梗塞を呈した症例に対する介入  
－IADLを含めた家庭内役割の再獲得を目指して－  
長倉 杏佳 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題②：Pusher現象に対する作業療法アプローチ  
－座位での作業活動を通し座位姿勢改善を認めた事例報告－  
山岡 将也 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題③：覚醒低下によりADL障害を呈した症例－食経口摂取獲得へ向けた多職種連携－  
高橋 若菜 氏（静岡リハビリテーション病院）

②開催日：平成 31 年 2 月 3 日（土）

会 場：おおとみデイサービス

参加者：11 名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：自動車運転評価の事例報告  
水上 紘司 氏（静岡市立静岡病院）

演題②：更衣動作獲得に向け、症例と共通の目標を認識することで意欲向上し動作獲得した症例  
河野 義貴 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題③：退院後の洗い物と拭き掃除に対し、再獲得した症例—家族指導や環境設定を通して—  
井上 洋輔 氏（静岡リハビリテーション病院）

演題④：「遊び」を介在した小児整形疾患へのアプローチ—上腕骨顆上骨折を受傷した一例—  
石川 隼多 氏（静岡済生会総合病院）

演題⑤：くも膜下出血による注意障害を呈した症例に対するADL改善に向けた関わり  
—食事・トイレ動作に着目して—  
山本 早織 氏（静岡済生会総合病院）

①開催日：平成30年5月23日（水）

会 場：静岡医療科学専門大学校

参加者：44名

内 容：「事例報告と事例研究」

講 師：鹿田 将隆 氏（常葉大学）

②開催日：平成30年7月25日（水）

会 場：浜松市リハビリテーション病院

参加者：51名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：医原性左小指PIP関節重度屈曲拘縮に対するsplint療法がROM改善へと  
つながった症例

兒玉 優花 氏（聖隷浜松病院）

演題②：ADL自立し早期自宅退院となった脳梗塞事例に対する自動車運転評価の報告  
齋藤 郁 氏（聖隷浜松病院）

演題③：応用行動分析的介入により離床への動機づけが得られ、ADL向上した  
急性期脳出血患者の一症例

杉山 貴之 氏（浜松医療センター）

演題④：他職者との連携によって病棟生活が落ち着き、独居復帰が可能となった事例  
榎木田 恵美子 氏（浜松北病院）

③開催日：平成31年2月20日（水）

会 場：すずかけヘルスケアホスピタル

参加者：26名

内 容：「事例検討」「事例報告」

演題①：MTDLPを用いて退院後の生活を見据えた介入をすることができた事例  
佐貝 拓郎 氏（JA静岡厚生連遠州病院）

演題②：不穏が著名なクライアントに対し、ADLと環境に関わり不穏が軽減した事例  
—マズローの欲求階層説を用いて—

高松 里衣 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題③：重度の頸椎症性脊髄症患者への在宅復帰に向けた作業療法

ー環境調整・家族指導を中心に食事動作・トイレ動作に関わった事例ー

小田木 崇 氏（浜松市リハビリテーション病院）

演題④：高次脳機能障害により ADL 介入に難渋した症例

ー介護負担軽減を目的に行った更衣動作介入についてー

小出 苑実 氏（袋井市立聖隷袋井市民病院）

演題⑤：重度の Camptocormia に関する介入

ー姿勢が生活上に汎化するための要因の検討ー

吉田 純平 氏（北斗わかば病院）

演題⑥：トイレで排泄がしたいーオムツからの脱却によりその人らしい生活を獲得した症例ー

夏目 陽香 氏（袋井市立聖隷袋井市民病院）

#### 4. 静岡リハビリテーション懇話会

##### 1) 第 60 回（静岡リハビリテーション医学会との合同開催）

開催日：平成 30 年 9 月 1 日（土）

会 場：グランシップ

発表者：8 名

#### 5. 教育部会

##### 1) 第 1 回地区代表者及び地区会計担当者会議

開催日：平成 30 年 9 月 20 日（木）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：教育部会計方法について、活動方針について

##### 2) 教育部会

開催日：平成 31 年 2 月 3 日（日）

会 場：静岡県作業療法士会 事務局

内 容：来年度生涯教育制度について、平成 30 年度事業報告、平成 31 年度事業計画

#### 6. 日本作業療法士協会 生涯教育制度推進委員会

開催日：平成 30 年 11 月 17 日（土）・18 日（日）

会 場：東京文具共和会館

内 容：平成 30 年度生涯教育制度の現状と改定、生涯教育委員会事業の進捗状況報告

生涯教育委員会各班活動報告

①基礎研修班

②認定作業療法士制度班

③専門作業療法士制度班

④生涯教育受講登録システム

#### 7. 生涯教育手帳基礎研修ポイントの押印手続き及び会員からの問い合わせ等への対応

#### 8. 日本作業療法士協会「生涯教育受講登録システム」の試験運用

## 【広報部】

### 1. 広報活動

- 1) 広報誌 (OT しずおか) No. 129～No. 132 号の発送・発行
- 2) 一般向け広報誌の発刊 (年 1 回, Vol. 3)  
広報誌設置場所の拡大
- 3) 「OT 生き生きカルタ」の周知・宣伝活動  
事業部, 地域活動推進部と連携した活用  
一般向けへの貸し出し事業

### 2. ホームページの管理・運営

- 1) ホームページセキュリティの強化, マニュアル作成  
管理, 保守機能の一部を業者委託
- 2) 一般・会員向けホームページのシステム変更準備, 情報収集  
委託業者とのヒアリング, RSS リーダーの普及活動開始

### 3. 広報部会の開催

- 1) 年 2 回の会議の開催
- 2) WEB 会議の開催

## 【事業部】

### 1. 高校生施設見学 (協力施設 39 ヶ所)

開催日: 平成 30 年 7 月 30 日 (月) ～ 8 月 4 日 (土)

会 場: 協力施設 39 のうち 24 施設にて実施

参加者: 一般 29 名

### 2. 一般市民作業療法見学 (希望者なし)

### 3. 第 14 回公開講座 (第 31 回学会時開催)

開催日: 平成 30 年 6 月 17 日 (日)

会 場: グランシップ

参加者: 125 名

テーマ: 「脳出血からの復活」ーテルミン奏者としての再起への一年ー

講 師: 竹内 正美 氏 (テルミン奏者 マンダリンエレクトロン代表)

### 4. チャレンジ事業

内 容: 市民活動支援を通じて, 作業療法の啓発及び普及を行う

#### 1) 障がいを抱える子どもたちに対する乗馬体験 (3 回開催)

会 場: 島田市川根町 ラブリーホースガーデン

内 容: 医療機関や福祉施設で支援を実施している子どもとその家族からの参加者を募り  
乗馬体験を実施

参加者: 29 名

2) 侍ボッチャ競技クラブ (7回開催)

会 場：阿弥陀公民館，曳馬協働センター，浜北グリーンアリーナ会議室

内 容：ボッチャ競技者育成プロジェクト，地域クラブチーム選手や地域の選手を技術面・心身機能面でサポートし活躍できるよう育成し，定期的な練習場所の提供と技術向上を目指す

参加者：選手7名，アシスタント9名

5. 作業療法士出前授業

開催日：平成31年2月15日（金）

会 場：清流館高校

参加者：29名（学生）

内 容：「介護におけるリハビリテーション」講義，実技指導

講 師：大塚 幸二 氏(静岡リハビリテーション病院)，山田 愛 氏(静岡リハビリテーション病院)

工藤 嶺 氏(静岡リハビリテーション病院)，望月 夏帆 氏(藤枝市立病院)

6. 作業療法啓発事業

1) 浜名湖花フェスタ 2018 (西部)

開催日：平成30年4月14日（土）

会 場：はままつフラワーパーク

参加者：80名

内 容：さをり織り体験（参加者39名），作業療法の紹介

2) 沼津福祉祭り (東部)

開催日：平成30年10月8日（月・祝）

会 場：キラメッセぬまづ

参加者：150名

内 容：革細工，自助具展示，作業療法士の紹介

3) 御前崎市ふれあい広場 (西部)

開催日：平成30年10月20日（土）

会 場：御前崎浜岡福祉センター

参加者：157名

内 容：OTカルタイイベント（参加者135名），自助具展示，相談コーナー，パンフレット配布

4) 第14回地域交流まつり (中部)

開催日：平成30年11月10日（土）

会 場：城東保健福祉エリア

参加者：88名

内 容：OTカルタイイベント，認知症相談，ブラックサンダー（ロゴ入り）配布

7. 作業療法体験

開催日：平成31年2月10日（日）

会 場：サントムーン柿田川

参加者：一般241名

内 容：ひな祭り・バレンタインのペーパークラフト，自助具展示，作業療法士の紹介

## 8. スポーツ振興事業

内 容：精神障がい者フットサル事業に対しての支援

## 9. 事業部会

開催日：平成30年6月16日（土）

会 場：グランシップ

参加者：事業部員4名

開催日：平成30年12月20日（木）

会 場：富士リハビリテーション専門学校

参加者：事業部員5名

### 【福利部】

#### 1. 第7回静岡OTリーダー育成研修会

開催日：平成30年10月20日（土）・21日（日）

会 場：かんぼの宿 焼津

参加者：13名

内 容：①講義「周囲を活かす，自分を活かすコミュニケーション」

大石 裕也 氏（静岡リハビリテーション病院）

②グループディスカッション

③ナイトセミナー

④グループ発表

#### 2. 第31回静岡県作業療法学会レセプション・各地区新人歓迎会の支援

#### 3. 子育て世代の会員への支援内容の検討・企画

#### 4. 部員体制の強化

### 【制度対策部】

#### 1. 日本作業療法士協会制度対策部との連携（情報収集，問い合わせへの対応）

#### 2. 医療保険・介護保険・障害福祉関連情報発信（ホームページ）

#### 3. 診療報酬・介護報酬・障害福祉改定関連情報発信（連絡網，ホームページ）

#### 4. 会員からの問い合わせ（保険請求，施設基準等）への対応

#### 5. 地域包括ケアシステム構築に向けた各検討への対応

#### 6. 平成30年度制度改定研修会開催

開催日：平成30年4月8日（日）

会 場：静岡駅前会議室

内 容：平成30年度診療報酬・介護報酬・障害者総合支援法の改定内容について

参加者：71名



## 【調査部】

### 1. 第31回静岡県作業療法学会 参加者アンケートの実施

学会参加者アンケート（回収数：113名） 公開講座参加者アンケート（回収数：264名）

## 【東海北陸作業療法連絡会】

### 1. 東海北陸リーダー養成研修会参加者の推薦

開催日：平成30年12月1日（土）・2日（日）

会場：大垣徳洲会病院

参加者：杉野 匠 氏（小笠病院）

鈴木 亮太 氏（沼津リハビリテーション病院）

佐藤 圭佑 氏（神経科 浜松病院）

## 【地域活動推進部】

### 1. 三役会議（1回開催）

### 2. 地区勉強会・タウンミーティング・懇親会の開催

### 3. 地区連絡網の管理

### 4. 地域リハビリテーション支援活動報告管理

### 5. 三団体協議会地域リハビリテーション推進員養成研修運営協力

### 6. 人材育成事業 地域での活動について伝達講習及び活動報告

#### 1) 市町代表者研修会

開催日：平成31年3月3日（日）

会場：ふしみやビル

参加者：17名

・伝達講習講師 内田 岳 氏（JA 静岡厚生連リハビリテーション中伊豆温泉病院）

・活動報告 ①山下 拓朗 氏（菊川市立総合病院）

②山崎 竜弥 氏（袋井市浅羽地域包括支援センター）

### 7. 地域活動支援事業

#### 1) 地域ボランティア活動（伊豆市・伊豆の国市グループ）

①ユニバーサルカヌー体験会

②IZU こども DE マルシェ

③あそび Lab ish：ダンボール de あそぼう，ピザづくり体験+山あそび，レッツプレイやきゅう  
クッククラブ

④伊豆の国市障害学習講座支援：スポラボ

## 8. ワーキンググループ

### 1) 精神障害ワーキンググループ

- ①県自立支援協議会 地域移行部会 研修会ワーキングへの出席 (4回)
- ②県自立支援協議会 地域移行部会 研修会の運営
- ③学術部精神科 SIG との合同研修会開催
- ④精神障害ワーキンググループ内会議 (1回)

### 2) 認知症 OT ワーキンググループ

- ①第1回認知症作業療法アップデート研修会 (西部地区)

開催日：平成30年11月23日 (金・祝)

会 場：静岡医療科学専門学校

参加者：20名

- ②第2回研修会 (東部地区)

開催日：平成30年12月2日 (日)

会 場：沼津労政会館

参加者：13名

- ③第3回研修会 (中部地区)

開催日：平成30年12月9日 (日)

会 場：あざれあ

参加者：16名

- ④認知症ステップアップ研修会

開催日：平成31年1月12日 (土)

会 場：JR 静岡駅パルシェ

参加者：57名

講 師：佐藤 良枝 氏 (曾我病院)

### 3) モビリティーマネジメントワーキンググループ

- ①第2回高次脳機能障害者の自動車運転再開に関する検討会議出席

開催日：平成30年10月19日 (金)

会 場：えんてつ浜松貸会議室

出席者：建木 健 氏 (NPO 法人えんしゅう生活支援 net)

大塚 幸二 氏 (静岡リハビリテーション病院)

- ②運転に関する勉強会 (西部地区) 4回開催

### 4) 特別支援教育ワーキンググループ

- ①特別支援教育 WG 会議開催 (4回)

- ②学校を理解して支援できる作業療法士の育成研修会

開催日：平成30年12月15日 (土) ・16日 (日)

会 場：ふしみやビル

参加者：26名 (内 他士会 愛知県：1名, 大阪府：1名, 和歌山県：1名, 無所属：3名)

5) 生活行為工夫情報モデル事業ワーキンググループ

①平成 30 年度連絡会出席 (3 回)

【法人管理委員会】

1. 変更届出の書類作成及び提出
2. 公益社団法人格取得後の体制作り
3. 他団体との法人管理に関する情報交換及び情報提供
4. 細則の作成及び修正
5. 相談会への参加

【災害対策委員会】

1. 第 7 回静岡災害リハビリテーション研修会

開催日：平成 30 年 12 月 1 日 (土)

会 場：静岡労政会館

参加者：102 名 (内 PT：43 名，ST：13 名，他職種：15 名，一般：5 名)

テーマ：「災害時のよりよい連携を目指して」

講 演：「DMAT における災害医療の実際」

講 師：小早川 義貴 氏 (国立病院機構 災害医療センター)

講 演：「静岡 JRAT の取り組み」

講 師：高橋 博達 氏 (浜松市リハビリテーション病院 副院長)

特別企画：シンポジウム「災害リハに求めること」

2. 静岡災害リハ実務者研修会

開催日：平成 31 年 2 月 9 日 (土)

会 場：えんてつ浜松貸会議室

参加者：39 名 (内 PT：14 名，ST：5 名，医師：1 名，行政：1 名，学生：4 名)

講 師：木村 佐枝子 氏 (常葉大学准教授)

講 義：「災害時のメンタルヘルス」

演 習：「災害シミュレーション」「避難所支援における運動指導について」

3. 静岡 JRAT 会議・三団体協議会災害対策委員会への出席

4. JIMTEF 研修会への出席

1) ベーシックコース

開催日：平成 30 年 9 月 22 日 (土) ・23 日 (日)

会 場：JICA 東京

参加者：那須 識徳 氏 (中伊豆リハビリテーションセンター)

2) アドバンスコース

開催日：平成 30 年 12 月 15 日 (土) ・16 日 (日)

会 場：JICA 関西

参加者：村岡 健史 氏 (常葉大学)

5. 災害時緊急連絡システムの管理：登録者数 449 名（平成 31 年 3 月 31 日現在）

1) 緊急連絡システム実施訓練

開催日：平成 31 年 2 月 8 日（金）

回答者：93 名（回答率 21%）

6. 日本作業療法士協会誌 2019 年 3 月号 特集 忘れないために「静岡県の取り組み」寄稿

#### 【訪問リハビリテーション連絡委員会】

1. 第 9 回訪問リハビリテーション地域リーダー会議への出席

2. 静岡県訪問リハビリテーション委員会会議への出席（9 回）

3. 静岡県訪問リハビリテーション人材育成研修会 企画運営

1) 開催日：平成 30 年 9 月 29（土）・30 日（日）

会 場：南熱海マリンホール

参加者：29 日 7 名，30 日 4 名，両日 11 名 計 22 名（内 PT：10 名，ST：4 名，Ns：4 名）

2) 開催日：平成 30 年 10 月 13（土）・14 日（日）

会 場：常葉大学 水落キャンパス

参加者：13 日 8 名，14 日 12 名，両日 15 名 計 35 名（内 PT：20 名，ST：3 名，Ns：1 名）

3) 開催日：平成 30 年 11 月 3 日（土）・4 日（日）

会 場：浜松復興記念館

参加者：3 日 10 名，4 日 6 名，両日 19 名 計 35 名（内 PT：17 名，ST：5 名，Ns：1 名）

4. 静岡県訪問リハビリテーションシンポジウム

1) 開催日：平成 31 年 1 月 19 日（土）

会 場：グランシップ

内 容：病院から地域へ 一切れ目のないリハビリテーションを目指してー

参加者：169 名（内 PT：82 名，ST：11 名，Dr：1 名，Ns：6 名，CM：35 名，

保健師：7 名，社会福祉士：1 名，介護職員：2 名，柔道整復師：1 名，

機能訓練指導員：1 名，事務職：6 名）

#### 【表彰委員会】

1. 平成 30 年度県士会表彰の実施

平成 30 年 6 月 16 日（土）第 31 回静岡県作業療法学会レセプションにて対象者を表彰

対象者：田尻 寿子 氏（静岡県立静岡がんセンター）

2. 日本作業療法士協会・各団体からの表彰対象者の選考及び推薦

3. 県内養成校優秀学生の表彰（4 校各 1 名）

**【事務局・財務部】**

1. 総会の運営
  - 1) 総会議案集の作成・発送
  - 2) 第31回静岡県作業療法学会にて総会開催
2. 会員管理業務
  - 1) 会費請求・会員管理システム運営・会員証明シールの発行
  - 2) 会費督促状の発送
3. 県士会窓口業務
  - 1) 対外的な窓口・公文書への対応
  - 2) 会員からの問い合わせ対応等
4. 事務局の維持管理
  - 1) 事務所及び備品の管理運営
  - 2) 県士会の維持管理
5. 理事会などの運営
6. 会費・運営費の管理
  - 1) 各部の出納帳の確認と会計ソフト入力
7. 財務諸表作成
8. 会計担当者会議の開催